



34歳 埼玉県議会議員

# 吉田よしのり

通信 第131号

2009年 初春号

新座市野寺2-8-48 (八石小学校となり)

電話 048-483-2777

FAX 048-483-2780

ホームページ <http://www.yoshiday.com>

メール [saitama@yoshiday.com](mailto:saitama@yoshiday.com)

【発行：民主党・無所属の会・県政へのご要望をお寄せ下さい！】

- 1974(昭和49)年7月27日、北海道生まれ(34才)。大阪府寝屋川市三井中央幼稚園、大阪市新森小路小学校、西東京(旧保谷)市立青嵐中学校、板橋区立赤塚第三中学校、法政第一高校を経て法政大学法学部卒業。卒業後、野村證券㈱に入社。横浜、青森支店等にて資産管理、営業課にて勤務。
- 2000年2月、新座市議会議員に市政始まって以来の3,855票でトップ当選。
- 2003年4月、埼玉県議会議員選挙に16,598票で2位当選。
- 2007年4月、同選挙に23,062票、トップにて再選。無所属、民主党を中心とした会派「民主党・無所属の会」を結成。現在、民主党・無所属の会・政策審議会議長。総務・県民生活常任副委員長、行財政改革特別委員会に所属。
- 趣味は、旅行、水泳、サイクリング、ドライブ、野球観戦、登山、写真、お茶等々。  
好きな言葉は「お前がやらずに誰がやる、今、やらずして、いつ出来る。」「初心不可忘」



- 11/15 日本LD学会シンポジウム(名城大学)
- 11/16 四市消防団連合点検、消防団反省会等
- 11/17 ひばりヶ丘駅頭、時事通信社財政研究会
- 11/18 新座駅頭、県議会決算議案審査等
- 11/19 志木駅頭、県議会総務常任委員会
- 11/20 清瀬駅頭、暴力追放・地域安全大会
- 11/21 東久留米駅頭、市内地域訪問等
- 11/22 商工会青年部事業、シルバー人材センタ
- 11/23 朝霞市内にて記念式典、街宣伝報活動
- 11/24 吉田よしのり県政報告会
- 11/25 県議会・議会運営委員会等
- 11/26 事務所来客、市内地域訪問
- 11/28-29 群馬県八ツ場ダム視察、北朝霞駅頭
- 11/30 市内団体地域清掃活動等、地域訪問
- 12/1 県議会にて打合せ、議案調査等
- 12/2 県議会開会・本会議、議会運営委員会
- 12/3-4 県議会・議案調査、会派調整会議
- 12/5 議会運営委員会、県議会・本会議質疑
- 12/6-7 市内地域訪問、餅つき大会、町会行事
- 12/8 志木駅頭、県議会本会議質疑等
- 12/9 ひばりヶ丘駅頭、県議会本会議質疑等
- 12/10-11 新座駅頭、県議会本会議質疑等
- 12/12 朝霞台駅頭、県土整備事務所打合せ等
- 12/13-14 日本児童虐待防止学会全国大会
- 12/15 新座団地キャン、県議会総務常任委員会
- 12/16 大泉学園駅頭、県議会決算特別委員会
- 12/17 県議会・地方分権行財政改革特別委員会
- 12/18 日本民謡の会、県議会・議案調査等
- 12/19 清瀬駅頭、県議会本会議、議会運営委員
- 12/20 聖学院大学・議会改革シンポジウム等
- 12/21 事務所事務処理、市内地域訪問等
- 12/22 東久留米駅頭、県議会事務処理等
- 12/24 市内地域訪問、商工会青年部事業等
- 12/25-26 市内地域訪問、年末挨拶まわり等
- 12/27 市議会議員懇親会、地域訪問等

2008年は地方政府にとって大きく揺れた一年であったと感じています。麻生政権誕生と同時に、今まで分権改革に熱心であった、前岩手県知事の増田総務大臣から、鳩山大臣へと代わり、分権改革は大きく後退しました。分権推進委員会がすすめている第二期改革の、第二次勧告も、当初の予定より大幅に後退した内容となりました。



その賛否は別として、3300あった市町村が約1780になるなど、分権改革の流れが加速的に進んでいた、ここ数年から見れば、2008年は流れが止まった一年とも言えるのではないのでしょうか。

2009年、地方政治の大きなポイントは何といっても年内におこなわれる衆議院選挙であると言えます。仮に民主党が政権をとれば、政権公約の目玉として、2010年から補助金を原則廃止、使い道を定めない「一括交付金」を配分し、地方整備局などの国の出先機関を「原則廃止」することとしています。

これらの政策は、議論はあるにせよ、地方政治の歴史の中で大きなターニングポイントとなることには違いないでしょう。

そこで重要になるのが市町村や都道府県と言った、地方政府自体です。「地方議会不要論」などもさやかれています。「現在、地方議会も質の高い議会とそうでない議会とに二分されている」、という議論もあるほど、その質に差が出てきています。

県内のある市の社会福祉協議会では、アメリカの破綻した金融機関の社債を購入していたため、多くの損害が出るのが確実となりました。自治体と社会福祉協議会は別の組織とは言ものの、今後、地方政府にもこういった、予算執行上、様々なリスクを考えなければいけない状況であり、それをチェックするのが議会なのです。

ところで、福祉目的税や環境税など、最近では税の用途を定めた目的税が流行となっています。しかし本来、税は議会の議論によって使われ方が決められるべきものです。議会の議論によらず、あらかじめ目的税化して徴収するというは、(無用なハコモノに予算を投下するのではないかと)言った疑念が持たれている等)市民が議会を信用していない証であるかもしれません。

財政再建法という新たな法律により、今年秋以降、第二の夕張が出ると言われています。埼玉県に限っては決してそのような状況にさせないことをお約束し、質の高い議会となるべく、引き続き、徹底した情報公開と、公約した政策を着実に実行するよう、本年も全力投球いたします。



# 2009年、二期目の任期、折り返し年、県議会議員としての活動写真館！



★街頭活動は政治活動の基本。

朝の駅頭での街頭活動、お盆の時期やゴールデンウィーク、お正月など、公務がない日には駅前等で終日街頭キャンペーンを行っています。



★埼玉県議会では会派の政策審議会長をつとめる。今期から、民主党議員、無所属議員と新たに結成した「民主・無所属の会」。22名会派で自民党会派に次ぐ第二勢力。会派内での政策の取りまとめ、また、他会派との調整など全てを行っています。



★政策審議会長として、上田知事をはじめ県執行部との打合せ、要望活動は頻繁に行っています。昨年は原油高の問題や緊急経済対策など、スピードが求められる懸案事



項が多かったため、相当頻繁に行いました。(左下の写真は、上田清司知事、民主党埼玉代表の枝野幸男氏とともに。)



★また、今期は会派を代表し、初議会の初日に本会議質疑等を行いました。委員会の要である議会運営委員会、決算委員会も二回連続つとめるとともに、総務・県民生活常任委員会の副委員長に選任されました。



(写真上・委員会副委員長として審議中)

★埼玉大学や法政大学などで講義をおこなう事もあります。少しでも政治を身近に感じてもらいたいと言う思いと、政治現場の生の話をさせて頂いています。平成21年度からは、いくつかのコマを担当し、年間を通してのカリキュラムに組み込まれることになりました。



(写真上・埼玉大学で講義中です)

★また、大学生のインターンも数多く受け入れ、全国の地方議員の中で、学生の受入数はダントツ。政治の現場を見てもらい、政治を身近なものに感じていただいています。既に吉田事務所出身の学生が政治やマスコミ等の世界で幅広く活躍中です。



★新座市や埼玉県の行事を始め、市内各種団体の行事に幅広く参加。障害者団体、福祉団体、商工団体等、党派を超えて参加しています。直接現場の方のお話を伺い、県政に反映させています。県議会での活動、市内の活動と、年間365日、ほとんど休まず活動。時間ある限り、行動し続けます！



★県政報告会なども定期的に開催。上田知事をはじめ、ゲストスピーカーも定期的にお招きしています。特に一方通行の話だけでなく、会場の皆様からも積極的にご意見を頂戴しています。今後もさらに開催してゆきます！

初当選時の気持ちを決して忘れずに今後とも全力投球してまいります。